

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.109

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

年頭所感 2013

公益社団法人
北海道臨床工学技士会
会長 室橋 高男

新年明けましておめでとうございます。2013年の新春を迎え、本年が会員皆様と当会にとって良い年になることをお祈り申し上げます。また、日頃より当会の活動に対しまして格別のご指導、ご支援を賜っております関係各位の皆さまに深く感謝申し上げます。

さて、現在の医療には医療機器の存在が不可欠となっており、それらの安全管理が強く求められております。当会は、医療機器の専門家として、学術 技能の研鑽を怠ること無く、生命維持管理装置をはじめとする様々な機器に支えられた医療の安全性と信頼性の向上を目的として活動しております。

昨年は、学術委員会、安全委員会企画の各種セミナーと学術大会を開催し盛況に終えることができました。また、教育委員会では、小人数を対象としたセミナーを継続的に札幌で開催し、一部は旭川で開催するなど新たな試みを実施し、盛況に終了しております。財務委員会、事務局においては各種の受付、事務作業、会計処理など多方面に関わり各事業を成功に導いてくれました。そして、公益事業推進委員会では、公益事業として展開しているAED点検講習会の開催が格段に増える中で委員会メンバーも増員しつつ、道内各地区で活発な活動を実施し、AEDの安全性と信頼性の向上に努め、確実に臨床工学技士の認知度を向上させてきました。この場を借りまして当会活動へご尽力いただいている皆様には、心より感謝を申し上げます。

昨年同様、公益社団法人として公益事業を全道で展開する中で、「個々のスキルアップと技術の研鑽」も忘れることなく、教育システムの構築を充実していきたいと思っております。

また、道内に点在する臨床工学技士地方会との結束力を高めるために、継続して各地方会行事へ参加し、交流を深め、北海道の臨床工学技士が一枚岩となり、国や自治体へアピールできるよう組織力を高めるべく努力していく所存であります。

臨床工学技士が抱える様々な問題を克服するためには、当会への入会率を向上させ、組織を拡大することが重要であり、未入会の方々へ入会のはたらき掛けを行うと共に魅力ある組織になるよう、当会の研修会・セミナー等をさらに充実させたいと思っております。

今後、臨床工学技士の職能団体として公に訴えていかなければならない課題が山積みではありますが、今後も皆様の一層のご支援、ご協力をお願いし、本年が会員皆様にとりまして益々のご健勝の年でありますことをお祈り申し上げます。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.109

年頭所感 2013	1
室蘭・登別における大規模停電	2
北海道心カテセミナーVol.4in 旭川終了	3
2月からの予定	3
頑張れ！フレッシューズ	4
北海道医療新聞に掲載されました（計画停電備え動作テスト）	5
RM ニュース	5
理事会からのお知らせ	5

【室蘭・登別における大規模停電】

2012年11月27日の未明、発達した低気圧の影響で、猛吹雪となり、室蘭市などで約5万6千戸が一時停電しました。

北海道電力によると、停電は、雪の重さで登別市の鉄塔1基が倒壊したのに加え、送電線が断線したのが原因で、伊達市で発生し、室蘭市や登別市などに広がりました。

今回、停電を経験された市立室蘭総合病院の山田洋平さんに貴重な体験と教訓を報告して頂きました。

市立室蘭総合病院
臨床工学係 主査 山田洋平

【発生時の状況】

平成24年11月27日(火)AM5:00頃に室蘭・登別管内で停電が発生(約55,750戸)、暴風雪(瞬間最大風速:約34m/sec)、街灯・信号が消灯、通勤時間には渋滞・事故が発生した。

【院内状況】

<ライフライン>電源：北電(白)は使用不可、特別非常電源(茶)・瞬時特別非常電源(赤)は通常使用可能。当院の自家発電機(2台)の運転のみで電源供給されている状況。照明は保安電灯のみで薄暗い状況。水道・医療ガス・電話(院内PHS・個人の携帯)・空調は問題なく使用する事が出来た。

<病棟>稼働中の医療機器(人工呼吸器×5台・輸液ポンプ・シリンジポンプ etc...)は問題なし。
<透析室>透析液供給装置(茶)・・・停電警報発生、RO装置(赤)・・・問題なし、透析装置(UPS搭載)(茶)・・・問題なし。



【対応】

<病棟>未使用機器のコンセントを抜くよう院内に放送。

<医療機器>使用中の機器バッテリー稼働時間を本部へ連絡。CTは仮設発電機到着(翌11/28)と共に稼働。

<外来>救急以外の外来はストップ。

<手術>予定手術ストップ。

<透析室>多人数用透析装置は使用せず、透析室で個人用透析装置(6台)+RO装置、CCUで個人用透析装置(3台)+個人用RO装置(3台)の計9床で行う事とした。当日治療予定の患者数は11名、2部に分け全員の治療を施行した。

【トラブル】

停電2日目(11/28)：AM9:30北電の予備線にて電源復旧、AM9:35透析室は通常稼働が可能と判断し多人数用透析装置での治療を開始(1部目:患者17名)(スタッフ:Dr-1、Ns-7、CE-7)。AM9:40停電が発生、瞬間停電が起こり透析液の供給がストップ(治療を開始していた4名の患者は血液回路から離脱)、本部に交渉し透析治療が終了するまで北電と病院の接点を絶つてもらった。自家発電のみの稼働で透析液供給装置復旧後、全患者(26名)の治療を施行。

【まとめ】

北電の復旧までに要した期間は予備線復旧までに3日間、本線復旧までに12日間、病院通常稼働まで14日間を要した。今回の大規模停電を通じて、非日常(災害など)の状況下では色々な情報(噂)が飛び交い混乱を生じやすい。そんな中で、病院として保有している情報の正確さが大切であることが良く分った。そして、その情報を流す指揮系統(如何に職員や患者に対し迅速に周知することが出来るか)が病院の進



停電の原因になった倒壊した鉄塔↑
←倒壊した鉄塔の位置

む方向を決める大きな因子であると感じました。

<補足>院内で絶対的に不足していたものは [明かり] で、懐中電灯・LED ライトやランタン・ヘッドライト(+電池)の必要度がとても高いことを感じました。



上段左から白石・上原・山田(筆者)・菅野
中段左から赤坂・麻林
下段左から藤田・岩戸・深川 計=9名

北海道心カテセミナーvol.4 in旭川 終了

2012年12月1日(土)に旭川医科大学病院 3階カンファレンスルームにおいて「北海道心カテセミナーVol.4」が開催されました。過去に札幌で開催されたVol.1~3と同様、テーマも持って開催されるセミナーで、今回は「IVUSを極める」をテーマに当会と道北臨床工学会、テルモ株式会社の共同で開催されました。



セミナーⅢ「IVUS 読影の基礎と活用法」の様子

セミナーでは「イメージング領域の展望」、「私たちのカテ室」、「IVUS読影の基礎と活用法」の3部構成で行われ、それぞれテルモ株式会社 中園康之先生、北光記念病院 玉沢充先生、野崎洋一先生に解りやすく講演していただきました。

ご講演頂いた先生方、ご協力いただいたテルモ株式会社、道北臨床工学会の皆様にお礼を申し上げます。

2月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

2013年2月16日(土)

「第4回 北海道臨床工学技士会 卒後教育セミナー」

会場 ムトウ本社会議室(6F)
札幌市北区北11条西4丁目
<http://hcea.umin.ac.jp>

2013年3月16日(土)、17日(日)

「第28回 ハイパフォーマンス・メンブレイン研究会」

会場 日本消防会館・ニッショーホール
東京都港区虎ノ門2-9-16
<http://www.hpm-net.jp/>

2013年3月17日(日)

「第7回 医療安全セミナー」

会場 北大学術交流会館
札幌市北区北8条西5丁目
<http://hcea.umin.ac.jp>

2013年5月18日(土)、19日(日)

「第23回日本臨床工学会」

会場 山形テルサほか
山形市双葉町1-2-3
<http://www2.convention.co.jp/ja-ces23/>

2013年6月9日(日)

「第83回 北海道透析療法学会学術大会」

会場 札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
<http://www.dotoseki.net/>

頑張れ！フレッシュャース

このコーナーは、平成 23 年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。今回は、昨年 3 月に吉田学園医療歯科専門学校を卒業して、現在北海道大野病院にて勤務中の伊勢谷佑希さんです。



北海道大野病院
伊勢谷 佑希
(吉田学園医療歯科専門学校 卒業)

私は、2012 年 3 月に吉田学園医療歯科専門学校 臨床工学科を卒業し、4 月より心臓血管センター北海道大野病院 臨床工学部で勤務しています。学生時代に想像していた以上に大変で入職当初は心が折れそうな時もありましたが、先輩の方々の言葉に救われやりがいを感じながら医療人としての毎日を過ごしています。

現在は心臓カテーテル検査室業務を中心に行っており、ポリグラフの監視を中心に、造影剤のインジェクターの操作・設定、IVUS、OCT、FFR、ロータブレードなどの検査・治療機器の操作・管理を主に行っております。心臓カテーテルではスタッフ同士の連携がとても大事なため、日々の検査でチームワークという言葉が常に念頭に置き業務に励んでいます。各種検査・治療機器の操作・管理は簡単なことじゃありませんが、安全に的確に検査・治療が行えるよう気を配って業務を行っています。

カテーテル業務の合間には手術室業務や人工透析業務、機器管理業務にも携わっていますが覚えることが多く、まだまだ仕事もスムーズに進められず、迷惑をかけているのが現状です。これから経験を積み重ねると同時に勉強し、知識と技術を深め一日でも早く一人前になれるよう同期に負けない力をつけたいです。

また親睦会の活動も盛んで、ほぼ毎月のように行事があり、他職種の方々と交流を深め、同期や先輩の方々にもよくしてもらい、とてもいい環境で働くことができています。先月行われた忘年会の余興に部署として参加し、優勝できたことが別な意味で大きな自信になりました。

当院は 2012 年 9 月より社会医療法人に認可されました。私も社会に貢献できるよう責任と自覚を持ち、身を引き締めていきたいと思えます。更には臨床工学技士として病院のスタッフの方々に信頼され認めてもらえるよう成長して行きたいです。



北海道医療新聞に掲載されました

◆RM ニュース◆



北海道医療新聞
2013年1月11日 掲載

<透析患者らインフル感染60人、うち1人死亡>

津市南新町の病院は8日、人工透析患者と職員の計60人がインフルエンザに集団感染し、うち男性患者(69)が心筋梗塞で死亡したと発表した。

同院はインフルエンザとの因果関係を調べている。

同院によると、今月2日、院内の透析センターで職員1人の感染が判明。7日までに40-90歳代の患者48人と、30-60歳代の職員12人がインフルエンザと診断された。男性患者は5日夕、胸の痛みを訴えて救急車で同院に運ばれ、6日未明に死亡した。

8日現在、透析患者6人がインフルエンザで入院し、うち女性患者(63)は肺炎を併発して重症だが、命に別条はないという。

透析患者や職員はほぼ全員が昨年11-12月、インフルエンザの予防接種を受けていた。

1月8日掲載：読売新聞社

理事会からのお知らせ

平成24年度12月～1月までの理事会において以下の報告・協議がされました。

- ・ 賠償責任保険について
- ・ 年会費自動振替について
- ・ 医学中央雑誌登録について
- ・ 道庁医療薬務課への公益事業推進活動報告について
- ・ 公益事業推進委員会委員(室蘭地区)の追加について

2013年1月11日の北海道医療新聞に当会の計画停電に対する取り組みが掲載されました。

記事では電力不足による計画停電が医療機関で実施された場合の対応策や在宅人工呼吸器と小型発電機を組み合わせた動作テストを実施し、道へ情報提供を行った取り組みが紹介されました。



持続型赤血球造血刺激因子製剤 (薬価基準収載)
生物由来製品、劇薬、処方せん医薬品^(注)

ミルセラ® 注シリンジ

25_{µg}、50_{µg}、75_{µg}
100_{µg}、150_{µg}、200_{µg}、250_{µg}

MIRCERA® Injection Syringe
25_{µg}、50_{µg}、75_{µg}、100_{µg}、150_{µg}、200_{µg}、250_{µg}

エポエチンベータペゴル(遺伝子組換え)注
注)注意—医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む
使用上の注意等については、製品
添付文書をご参照下さい。

<http://www.chugai-pharm.co.jp>

®F.ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

製造販売元



中外製薬株式会社

(資料請求先) 医薬情報センター
〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1
TEL.0120-189706 FAX.0120-189705

ロシュグループ

2012年5月作成

YAMATO 7.5Fr.
 YAMATO 7.5Frは、大動脈内バルーンカテーテルセットLinear 7.5Fr.の愛称です。
日本人の胸部下行大動脈長に合わせた日本人のためのIABカテーテル

販売名：大動脈内バルーンカテーテルセットLinear 7.5Fr. 販売名：大動脈内バルーンポンプ CS100
 医療機器承認番号：Z1700BZY00613000 医療機器承認番号：Z1600BZY00318000

製造販売元 **MAQUET マッケ・ジャパン株式会社**
 〒140-0002 東京都品川区豊品10-2-8 スフィアタワー天王洲23階
 連絡先：カードイオバスキューラー事業部 TEL:03-5463-8316 FAX:03-5463-4856

販売元 **USCI USCIジャパン株式会社**
 本社 Tel:(03)3578-7780(代) 東京営業所 Tel:(03)3578-7782(代) 広島営業所 Tel:(082)850-0900(代)
 物流センター Tel:(03)3789-2993(代) 金沢営業所 Tel:(076)224-6811(代) 福岡営業所 Tel:(092)600-0111(代)
 札幌営業所 Tel:(011)750-5700(代) 名古屋営業所 Tel:(052)696-0100(代) 福岡営業所 Tel:(092)600-0111(代)
 仙台営業所 Tel:(022)792-2081(代) 大阪営業所 Tel:(06)6946-6050(代)

Belong to each other

MAQUET
GETINGE GROUP

大動脈内バルーンポンプ **CS300™**
 Smaller meets Faster
 よりスピーディーに...
 緊急を要する患者と医療従事者のために...

持続型赤血球造血刺激因子製剤
 生物由来製品、劇薬、
 処方せん医薬品：注意・医師等の処方せんにより使用すること

ネスプ®
注射液 プラシリンジ
 10・15・20・30・40μg/1mL 60・120μg/0.6mL 180μg/0.9mL
 薬価基準収載 一般名：ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)

本剤の「効能又は効果」、「用法及び用量」、「禁忌」を含む「使用上の注意」等については最新の添付文書をご参照ください。

製造販売元 **協和発酵キリン株式会社** [資料請求先]
 東京都千代田区大手町一丁目6番1号 〒100-8185
 www.kksmile.com

2011年3月作成
 登録商標

医療と福祉の融合を目指す
アクティブグループ
AG
 URL <http://www.actg.co.jp>

**専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
 医療現場をフルサポート致します。**

医療機器・医療材料の総合商社
株式会社アクティブメディカル
 東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル
 支店：横浜・千葉・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

THE SERVO BRAND *iS*

サーボベンチレータは、信頼のある性能と使いやすさを備えたベンチレーションシステムです。病院内の多種多様な条件に合わせて使用することができます。

MAQUET

新生児・小児・成人用人工呼吸器
サーボベンチレータ
Servo*i*
 医療機器承認番号：21200BZY00120000

本社 / 〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東2-2-1 TEL(011)721-3251(代) <http://www.fukuda.co.jp/>
 お客様窓口… ☎(03)5802-6600 / 受付時間：月～金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00～18:00
 ●医療機器専門メーカー **フクダ電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光5条3-1-1 ☎(0166)32-6970(代) ●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-15 ☎(0138)55-6097(代)
 ●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 ☎(0154)39-1088(代)

NIKKISO

HYBRID
D-FAS を内蔵し、シンプルな操作性を実現。
 透析液 生理食塩液

多用途透析用監視装置
DCS-100NX
 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号：Z2300BZX00300000

日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL:03-3443-3751 FAX:03-3473-4965

NIKKISO Total System NX

経口そう痒症改善剤 劇薬、処方せん医薬品^{注)} 薬価基準収載



レミッチ[®] カプセル2.5μg

REMITCH[®] 一般名：ナルフラフィン塩酸塩

注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること
 本剤の「効能又は効果」、「用法及び用量」、「用法及び用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **TORAY** 東レ株式会社 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

販売元 (資料請求先) **鳥居薬品株式会社** 東京都中央区日本橋本町3-4-1 <http://www.remitch.jp>

提携 **日本たばこ産業株式会社** 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

2010年6月作成

止血弁付安全留置針

ハッピーキャス V

- 世界初の新機能「止血弁」
- 針刺し防止機構



メディキット株式会社

発売元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201 <http://www.medikit.co.jp/>
 製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000 <http://www.togomedikit.co.jp/>

AsahiKASEI

ポリスルホン
ヘモダイアフィルタ

ABH Series

実績のあるポリスルホン膜を採用
幅広い4種類の膜面積を揃えました

血液透析濾過器
旭中空糸型血液透析濾過器

ABH-F

旭中空糸型ヘモダイアフィルタ

中空糸内径の拡大により血液側圧力損失を低減
高度管理医療機器
承認番号 22000BZX00696000

ABH-P

中空糸内径と細孔径を最適化
高度管理医療機器
承認番号 22200BZX00577000

旭化成メディカル株式会社
<http://www.asahikasei-medical.co.jp>
No.2012.5-7470



操作の自動化と
感染防止をめざし
ゆとりのある透析治療を…

JMS
<http://www.jms.cc>

JMS透析用コンソール GC-110N

株式会社 ジェイ・エム・エス
 広島本社 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号
 東京本社 〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社 (北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番地・☎(011)746-5111

TORAY
Innovation by Chemistry

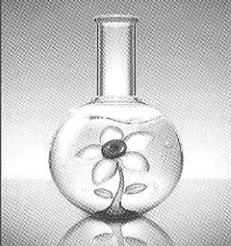


TDF M^H
トレスルホンTDF

人工腎臓用特定保険医療材料：ヘモダイアフィルター
高度管理医療機器
医療機器承認番号：22400BZX00102000
販売名：トレスルホンTDF
●ご使用に際しては添付文書をご参照下さい

製造販売業者
東レ株式会社
東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 〒103-8666

販売業者
東レ・メディカル株式会社 <http://www.toray-medical.com/>
千葉県浦安市美浜一丁目8番1号 東レビル 〒279-8555



遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準記載
生物由来製品 / 劇薬 / 処方せん医薬品[※]

エポエチンアルファBS^注 750 シリンジ「JCR」
1500 3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection エポエチン カップ(遺伝子組換え)[エポエチンアルファ後続1]製剤
注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

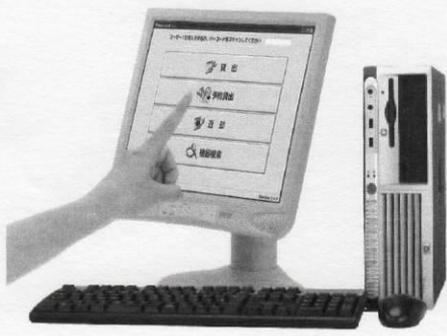
効能・効果、用法、用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

販売元 **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元 **日本ケミカルリサーチ株式会社**
松本市芳野 19番48号 <http://www.kissei.co.jp> 兵庫県芦屋市春日町3-19
<資料請求先>製品情報部 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号 TEL 03-3279-2304 <資料請求先>学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635
EBO33CX 2010年11月作成

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA[®] Hospital Management System

詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

人工腎臓用透析用剤 Ca⁺⁺ 2.75 HCO₃⁻ 27.5 C₆H₁₂O₆ 125

キングラー[®]透析剤 透析治療に新たな選択肢を。

4D・4E・AF4P号 新発売  **扶桑薬品工業(株)**

Ca⁺⁺ 2.75 mEq/L HCO₃⁻ 27.5 mEq/L C₆H₁₂O₆ 125 mg/dl

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院	透析部	木村吉治
	仁友会 泌尿器科内科クリニック	臨床工学科	野尻 誠

印刷

前田印刷株式会社

〒078-8233

旭川市豊岡3条6丁目
2番20号

0166-34-0111